

特集

① 中国から目を背けるな!
日本とのリアルな「実力格差」

特集

② 分岐点のネット証券
各トップが描く未来像

週刊

ダイヤモンド

特別インタビュー
大西前社長が激白!
三越伊勢丹の行く末

DIAMOND
WEEKLY 2017
定価 710円 7/15

第105巻27号／毎週土曜日発行／平成29年7月15日発行／大正2年5月10日第3種郵便物認可

中国 に 勝つ

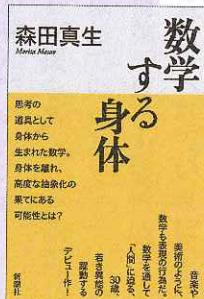


超速・変幻自在モデルに乗れ!

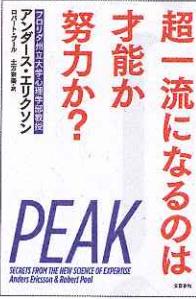


『人工知能時代を生き抜く子どもの育て方』
神野元基著
(ディスカヴァー・トゥエンティワン
1500円)

『数学する身体』
森田真生著
(新潮社 1600円)



『超一流になるのは才能か努力か?』
アンダース・エリクソン他著
(文藝春秋 1850円)



入社1年目の教科書

若手だけが読むのはもったいない!
部下育成後輩指導の必読書!

「仕事に取り組む姿勢」と
「実際にどう動けばいいのか」を
教えてくれる本

新人もベテランも
今日から変わる
一生使える50の指針

- ◆50点で構わないから早く出せ
- ◆会議では新人でも必ず発言せよ
- ◆敬語は外国語のつもりで覚えよ
- ◆苦手な人には「惚れ力」を發揮など

ダイヤモンド社

26万人が読んだ
仕事の教科書。

ライフネット生命保険株式会社
代表取締役社長兼COO
岩瀬大輔著
定価:本体1429円(+税)
978-4-478-01542-1

教育業界では、30歳前後のとても優秀な人材が育つてきた。神野元基氏もその一人で、AI(人工知能)を教育に活かす具体策で、目下先頭を走っている男だ。『人工知能時代を生き抜く子どもの育て方』は、子どもを育てる親に、立ち止まって考える機会を与えるだろう。シンギュラリティー後の世界に生きるわが子を想像し、与える教育を選択せよ、STEM教育に力を注げと語る。面白いのは、「子どもが『将来就きたい職業』は、人工知能時代も存在するか」というコラム。予想にすぎないが、教育の現場を知り、先端でAIを活用してなりわいとしている鋭敏な目に、未来がどう映っているかが分かり、興味深い。

『数学する身体』の森田真生氏も、宝石と呼んでよい逸材。文系だったのに、岡潔の著書『日本のこころ』と合って数学者に転じた。在野で研究を続けつつ、『数学の演奏会』などのライブ活動を続けて

いる特異な人物。私は、わが子の数理的思考力を伸ばしたければ、幼いころは、パズルや囲碁などに没頭させ、小学校5年生以降、特に中学や高校では、「筋の良い師」につかせよと、子どもたちの保護者に伝えている。教師の数学愛や面白がるセンスの良さは、間違いなく深い影響を与える。

「超一流になるのは才能か努力か?」は、30年以上にわたる研究から導き出された一冊。要は、自分の能力を少しだけ超える限界的練習に、意欲的に取り組める人を目指せということ。「生まれつき」とか「強い意志」という言葉に惑わされず、「自分は何度でもやり直せる」という自信を育めと説く。

高濱正伸
花まる学習会代表

オフタイムの楽しみ 子育て・教育

子の数理的思考力を伸ばす教師役となる新進気鋭の著書

選・評

花まる学習会代表

近に良い先生がいなくても、こういう一冊を読みふける一晩があれば、数学の真の面白さを感じ、それ以後問題群に取り掛かる心構えも変わろうというものである。

85 週刊ダイヤモンド 2017/07/15